



各位

松竹株式会社

紺野ぶるまさん みよーちゃんさん 「#リモート映画祭」ゲスト審査員就任！ 参加作品 100 本突破！総再生回数 10 万回超！

“リモートで映画を作って、見せあって、楽しもう！”をキーワードに公募中の「#リモート映画祭」は、コロナ禍における新しい映画の楽しみ方を提案し、未来のクリエイターを応援しています。おかげさまで多くの方々に支持いただき、既に 100 本超の参加作品が集まりました。

コメディ、SF、ホラー、恋愛、サスペンス、ドキュメンタリー、アニメーションなど、密を避けた在宅でのリモート制作でも、幅広いジャンルのショートストーリーが誕生し、参加作品の総再生回数は 10 万回を突破しました。

この度、そんなバラエティに富んだ作品を審査するゲスト審査員に、紺野ぶるまさん、みよーちゃんさんが決定しました！独自の世界観で世間を驚かせ、楽しませる芸人ならではの観点で、作品を楽しく審査いただきます。7/31 まで作品を募集中です。ゲスト審査員を唸らせる作品のご参加をお待ちしております。

■ゲスト審査員就任コメント

紺野ぶるまさん(松竹芸能)

「映画は大好きなのですが、審査員は初めてなので、見て、面白い！って思った作品を素直に選ばせていただきます。皆さん、これを機に世界に羽ばたきましょう！たくさんのご応募お待ちしております。」

【紺野ぶるまさんプロフィール】

1986 年 9 月 30 日生まれ。東京都出身。2009 年に芸人としてデビュー。特技はなぞかけ。

2017 年から 2 年連続で「R-1 ぐらんぷり」決勝進出。「女芸人 No.1 決定戦 THE W」では 2017 年から 3 年連続で決勝進出するなど今注目の女芸人。

みよーちゃんさん(松竹芸能)

「既に幾つか参加作品を観させていただきましたが、この機能ってこんな使い方があるんだと、リモート作品ならではの見せ方に注目したいと思います。僕もものを作る側の人間なので、今後のネタ作りの参考になるような、素晴らしい作品に出会えるのを楽しみにしております。」

【みよーちゃんさんプロフィール】

鳥取県境港市出身、とっとりふるさと大使。悲しい歌で哀愁を漂わせながらのジャグリング芸や、自らが脚本・演出を手がける劇団「みよーちゃん劇団」を主宰し、韓国の軍隊映画風の細かすぎるモノマネ等を得意とする。現在、BSS ラジオ「山陰あるあるラジオ(仮)」(毎週 24:05～24:35)にてレギュラー出演中。

現在参加いただいた作品は、適時公式 Twitter からご紹介しており、WEB 上でご覧いただけます。

公式 HP では、一部参加作品の紹介や、参加作品の映像を使用した PR 動画を公開中です。

当取り組みをご紹介くださいますよう、何卒お願い申し上げます。

お問い合わせ・連絡先: 松竹株式会社 #リモート映画祭

公式 HP www.shochiku.co.jp/entertainment/event/remotemoviefes/

MAIL: sh_remotemoviefes@shochiku.co.jp 公式 Twitter <https://twitter.com/remotemoviefes>



【#リモート映画祭 概要】

■プロアマ問わず、広く一般から、自宅でリモート制作した短編映画を SNS で公募します。

■募集期間 2020 年 5 月 11 日～2020 年 7 月 31 日(予定)

■参加方法 ※公式 HP 記載の参加規約を必ずご覧ください。

- ① 自宅で短編映画をリモート制作し、タイトルを決める。
- ② 制作した作品をご自身の youtube や Twitter 等、一般的に鑑賞可能な方法でアップロード。
- ③ Twitter にハッシュタグ「#リモート映画祭 #keeponmovie」を付けて、作品そのものないし鑑賞可能なリンクを、タイトルと共に投稿。
- ④ 「#リモート映画祭」の公式 Twitter に DM で参加意思を連絡。
- ⑤ 当スタッフが作品を拝見し、参加の確定を返信。参加作品は公式 Twitter や公式 HP で共有。
※作品規定を満たさない場合は、審査対象とならない旨をスタッフより返信します。

■審査員

石塚慶生 映画プロデューサー 企画プロデュース作品

『こんな夜更けにバナナかよ 愛しき実話』『植物図鑑 運命の恋、拾いました』『わが母の記』

古森由夏 宣伝企画室・室長

宣伝プロデュース作品『午前0時、キスしに来てよ』『人魚の眠る家』『おくりびと』

片岡佑輔 映像戦略室・室長 / 堀端恵一 脚本開発室 / 安永有紀子 デジタルマーケティング室

■賞品 グランプリ:賞金 30 万円

副賞として若干名に、石塚プロデューサーと共に次回作を共同開発する権利や、松竹配給作品の宣伝動画を共同開発する権利。

※共同開発とは製作の確約を意味せず、また義務を課すものではありません。共に開発を検討した結果、製作に至らない場合もあります。※製作した場合にはその内容に応じた報酬をお支払いします。

■審査発表 公式 HP にて 2020 年中に発表予定 ※詳細は後日公式 HP に掲載

■権利の帰属 参加作品の著作権は制作者に帰属し、松竹は参加作品に対し、一切の権利を主張しません。

お問い合わせ・連絡先:松竹株式会社 #リモート映画祭

公式 HP www.shochiku.co.jp/entertainment/event/remotemoviefes/

MAIL: sh_remotemoviefes@shochiku.co.jp 公式 Twitter <https://twitter.com/remotemoviefes>



■「#リモート映画祭」参加規約

参加に際しては、＜作品規定＞を満たしているかのご確認と、＜注意事項＞のご理解をお願いいたします。

＜作品規定＞

- ① 映像の長さは 30 秒から 20 分
- ② スタイホーム中の方々が見て楽しめる内容である
- ③ ストーリー性がある
- ④ 自宅で撮影する
- ⑤ 複数の出演者が各々の自宅から出演することは可能だが、作品制作や撮影のために人が集合してはならない
- ⑥ 制作過程において、国や地域の新型コロナウイルス感染拡大防止の妨げとならない
- ⑦ 制作者が権利を有しない映像、画像、原作、音楽、キャラクター等を使用しない、完全オリジナル作品である
- ⑧ 第三者の権利を侵害せず、法律に触れず、公序良俗に反しない
- ⑨ 参加者はプロ・アマ問わない
- ⑩ 参加者の国籍は問わないが、日本語以外の言語で制作された作品は、日本語字幕が必須
- ⑪ 劇場公開やビデオ、有料配信等、販売を前提として制作された商業作品は受け付けない
- ⑫ 2020 年 4 月 1 日以降に制作された作品
- ⑬ 既に発表済の作品も参加可能
- ⑭ 他の映画祭やコンペ等と重複しての参加可能
- ⑮ 実写・アニメーション・CG・ドキュメンタリーなど映像形態やジャンルは問わない

＜注意事項＞

1. 参加規約上のいずれかに違反する作品、その他当社が不適切と判断した作品については、当社は「#リモート映画祭」への参加の対象外とさせていただきます。また、対象外となったことで、なんらかの損害が生じたとしても、当社は一切の責任を負いません。
2. 「#リモート映画祭」への参加にあたり、参加者が当社または第三者になんらかの損害を与えた場合もしくは第三者との間で紛争が生じた場合は、参加者は専ら自らの責任と費用において対応し当該損害を賠償または当該紛争を解決するものとします。
3. 参加作品は公式 Twitter や公式 HP などと共有します。
4. 参加作品の制作にかかる一切の費用は、参加者の負担とします。
5. 各審査の過程・結果に関する個別のお問い合わせには応じられません。
6. 運営上の都合により、予告なく本映画祭を中止し、または参加規約等を変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

お問い合わせ・連絡先: 松竹株式会社 #リモート映画祭

公式 HP www.shochiku.co.jp/entertainment/event/remotemoviefes/

MAIL: sh_remotemoviefes@shochiku.co.jp 公式 Twitter <https://twitter.com/remotemoviefes>